

2026

一般財団法人省エネルギーセンター 東北支部

【企業連携講座】

5/18
月

省エネ・カーボンニュートラルを加速する 「見える化×廃熱回収×ヒートポンプ」活用の 最新アプローチ

14:00~16:15

WEBセミナー LIVE 配信

参加
無料定員
200名
(先着順)

主催：一般財団法人省エネルギーセンター 協賛：東北電力株式会社

GX・カーボンニュートラル（CN）対応が進んでいる中、企業の省エネ推進においては設備更新だけでなく、運用改善やエネルギーの見える化もさらに重要性を増しています。

また、GX・CNの実現にはDXが不可欠な要素と言えます。今回のセミナーでは、見える化をはじめとするDXによる分析・管理行動が、改善余地の発見や投資判断にどう寄与するかを整理するとともに、具体的な事例として廃熱回収・ヒートポンプを活用した取り組みを紹介し、実践的な省エネ・CN推進のポイントを共有します。

カリキュラム

※本セミナーは、「Zoom」によるLIVE配信のセミナーです。
また、内容等が変更になる場合があります。

GX時代の省エネ推進 － 見える化から運用改善・設備更新へ －

14:00~

講演
1

講演：一般財団法人 省エネルギーセンター

GX対応が進む中、企業の省エネ推進では、設備更新に加え、運用改善やエネルギーの見える化が重要になっています。本講演では、省エネ・CNの動向を踏まえ、見える化や分析活用が改善余地の発見や運用効率向上につながる考え方を整理するとともに、熱利用最適化や廃熱回収の視点も紹介します。

廃気熱回収ヒートポンプ導入によるエネルギー削減 及びGX活動の取り組み

14:50~

講演
2

講演：エトリアマニューファクチャリングジャパン株式会社

ケミカルターナーの製造工程において、工程で使用しているブロワの廃気熱をヒートポンプで回収し温水作製の熱源として再利用。導入にあたり廃気熱の温度をシミュレーションで解析し、年間通して高効率で稼働を達成できた事例を紹介します。

見える化を起点とした 東北電力によるカーボンニュートラルへの取り組みをトータルサポート

15:30~

講演
3

講演：東北電力株式会社

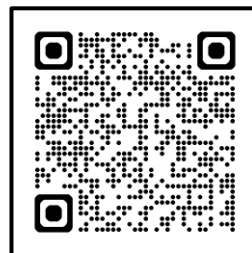
GHG排出量の見える化、AIを有効活用したGHG削減計画の策定、ロードマップ管理までが可能になるほか、お客さまに合わせた運用改善等の省エネ提案や各種ソリューションサービスの提供により、CNへの取り組みをワンストップでサポートします。

↓【申込方法】↓

右のQRコードをクリックまたは読み込みにより表示されたWEBフォームからお申込みください。
申込み確認後、申込み締切日以降に、事務局よりZoomの招待メールを送信いたします。

【注意事項】

- ・本セミナーに参加するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。
- ・セキュリティの関係などでWEBフォームがご利用できない場合は、下記「お問合せ先」のメールアドレス宛てにお申込みください。
- ・講演テキストの事前配布は行いません。

申込
締切日
5/12

お問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 東北支部 講座担当

TEL: 022-221-1751 E-mail: thk@eccj.or.jp

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町
三丁目7-1 電力ビル本館8F